

公民館は普段使いませんね…。行事ごとに地域の人が集まるイメージがあります。



市内在住・在学  
田中さくらさん

そもそもどんなことができるのか、あまり知っていません…。

西公民館は、市街地にあり、便利だと思います。以前は色々な催しがありました。子どもの頃、クリスマスパーティーに参加したり、最近では子ども服フリーマーケットに行ったり、楽しい思い出があります。



市内在住  
荒川佳恵さん

皆さんにとって「公民館はどのようなものか」「どんなイメージがあるか」「何があれば行きたいか」を街頭でインタビューしました。

## あなたの思う 公民館の印象は？

単身赴任で舞鶴に来ていますが、公民館にはなかなか行く機会がないですね。地域の人が集う場所というイメージがあります。趣味など講座の案内を見て、興味があるものがあれば、もしかしたら、行こうと思うかもしれません。



市内在住・在勤  
出口昌朋さん

回覧板などで公民館の情報を見ますが、サロンや高齢者向けの講座が多く、少し行きづらいです。友達や知り合いができそうですし、参加費が分かって同じように子育てをする人と意見が共有できれば行ってみたいですね。



市内在住  
高田早織さん

おじいちゃんやおばあちゃんが集まって、囲碁とかを楽しんでやっているイメージがあります。お年寄り向けという感じかな…と。



市内在住・在学  
川村悠太さん

### このほかにも…

- ◆ 転勤族など同じ境遇の人とできる講座があれば気になるかも
- ◆ 30～40代向けの講座があれば行きたい
- ◆ パン作りなど料理教室があればうれしい
- ◆ おむつのごみ袋や、プラスチックのごみ出しに南公民館をよく利用する
- ◆ 駅で見かけた作品展示をきっかけに講座を受講した
- ◆ 小学校のとき大浦バスで通学し、帰りのバス待ちの時に大浦会館で待っていた。同じ小学校区だし、近所の公民館の利用率が上がると地元の細かいルールも分かって助かる

などの意見がありました。



インタビューにご協力をいただいた皆さん、ありがとうございました。

# 公民館特集

# ツナグ



行きつけの飲み屋、お気に入りの釣り場、通い始めたジム。「場」あると「居」に「コミュニティ」は自然に生まれます。一方で、地域「コミュニティ」の希薄化という問題は、地方都市の舞鶴も他人事ではありません。スマホ一つでいろんな人とつながっていられても、他人だけが、または生きづらいもの。若い人ほど寄合、村用など「コミュニティ」にネガティブな印象を抱くかもしれません。大切なのは、身近にどんな人が住んでいるか何となく知っていて、あいさつや世間話ができる関係があること。便利で豊かな現代なら、普段は一人で生きていくこともできるでしょう。それでも、災害時には力を合わせる必要があります。また、子ども達が外で走り回って遊べるのは、地域の目が自然と「見張り」になってくれるからかもしれません。今、地域「コミュニティ」の「場」として、7つの公民館がまちづくりに力を入れています。あなたの暮らしに、もう一つの「場」を増やしてみませんか？